

- 「平成30年度 木曽三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練」では、近年の局地的な集中豪雨の頻発や、大型台風の襲来などのリスクに備えるため、防災関係機関が相互に連携した防災体制の確立を目的に、木曽三川における洪水被害、名古屋港における高潮被害を想定し、水防工法訓練、情報伝達訓練、救助・救護訓練等をタイムラインに沿って実践的に実施しました。

水防演習

開会式では、石井国土交通大臣や古田岐阜県知事、協全国水防管理団体連合会長にご挨拶を頂きました。



石井国土交通大臣



古田岐阜県知事



協全国水防管理団体連合会長



開会式の様子

■ 水防工法訓練



水防団による訓練
(かさ張工)



水防団による訓練
(かさ張工)



水防団による訓練
(月の輪工)

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



岐阜市長及び瑞穂市長との
情報伝達訓練 (ホットライン)



自衛隊による
捜索・救助訓練



中学生の参加

来賓及び一般見学者を含む約2,000人が参加

展示(パネル・災害対策車両)

■ パネルの展示



■ 展示ブースでのパネル展示



■ 災害対策車両の展示



多くの参加者がパネル・災害対策車両を見学